

# 日本鉄鋼協会記事

## 理事會

### 第4回理事会

開催日：7月28日。出席者：八木会長，ほか31名。

#### 1. 支部長交代の件

北海道支部（6月29日付）

郷農雅之君（日鉄建材工業(株)）→二川哲雄君（新日本製鉄(株)）

上記のとおり交代した旨報告

#### 2. 理事鈴木昭男辞任の件並びに理事候補西崎允君（(株)神戸製鋼所）推薦の件

標記のとおり理事辞任並びに理事候補推薦を決定し評議員会に諮ることになった。

## 企画委員会

### 第2回企画委員会

開催日：7月21日。出席者：中川委員長，ほか22名。

#### 1. 会員小委員会について

近年会員数の減少傾向がみられ，これに歯止めをかけるため，協会の活動を活発化して特に若い人に情熱を持ってもらうような方法を検討する小委員会で，7月21日に第1回会合を持ち委員の意見を聞きはじめた。

#### 2. 理工系学生見学会実行委員長解嘱・委嘱の件

大森尚君（川崎製鉄(株)）の解嘱および今井卓雄君（川崎製鉄(株)）の委嘱を承認した。

## 鉄鋼技術情報センター運営委員会

### 第1回鉄鋼技術情報センター運営委員会

開催日：6月20日。出席者：中川龍一委員長，ほか18名。

会議議題及び特記事項

#### 議題

- ①センター運営委員会の運営方針
- ②センター運営委員会の下部機構のあり方
- ③その他

臨時協会事業検討委員会とそれに続く鉄鋼技術情報センター検討委員会の報告の結果，学会としてのセンターの見直しを計るために改組された新構成メンバーによる第1回鉄鋼技術情報センター運営委員会が開催され，上記議題に関して審議を行った。

### 第2回鉄鋼技術情報センター運営委員会

開催日：8月2日。出席者：中川龍一委員長，ほか19名。

会議議題及び特記事項

#### 議題

- ①鉄鋼技術情報センターのあり方について
- ②センター運営委員会のあり方について
- ③その他

上記議題に関し審議を行った結果，1)従来の審議内容は十分尊重し参考とするが，それらにとらわれずに審議すること，2)センターの図書館機能は平均3.5人/日の利用があり，閲覧室の規模とコストパフォーマンスからも十分意味のある事業であることが確認された。

## '90新素材展（第6回）

1. 主催：日本経済新聞社，材料連合フォーラム
2. 協賛：日本鉄鋼協会，他
3. 会期：1990年4月24日（火）～27日（金）4日間
4. 会場：日本コンベンションセンター・幕張メッセ（千葉県千葉市中瀬）
5. 問合せ先：'90新素材展事務局 Tel 03-252-8157

## 原子力構造工学分野への知識工学応用に 関する国内シンポジウム

1. 主催：日本溶接協会
2. 後援：日本鉄鋼協会，他
3. 日時：平成元年10月16日（月）10:00～17:00
4. 場所：東京大学山上会館（東京都文京区本郷）
5. シンポジウム参加費：1名 ¥8,500（消費税含む）（テキスト代含む）
6. プログラム：10:00～17:00  
エンジニアリング問題への知識工学的接近：発電設備の寿命評価への知識工学の適用：ISI技術への知識工学の適用：高速増殖炉構造材料データベースとその援用システム：核融合炉第一壁設計エキスパートシステム：配管系の高度化とニューラルネットを用いた最適設計：パネル討論
7. 申込締切：定員100名になり次第
8. 申込先：〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-11（産報佐久間ビル）(社)日本溶接協会  
原子力研究委員会シンポジウム担当宛  
(TEL. 03-257-1521 FAX. 03-255-5196)

## 訂正

論文「樹脂複合鋼板の材料設計への有限要素法シミュレーションの応用」（鉄と鋼，75（1989）9，p.1673）p.1679の文献1），11）に誤りがありましたので，次のとおり訂正させていただきます。

(誤)

由田 征二

(正)

由田 征史